

## 海底土中のPu分析結果

### 1. 測定結果

(データ集約: 11/22)

(単位: Bq/kg・乾土)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+240
福島第一 5,6号機放水口北側(T-1)	2019年10月7日	ND [ $9.1 \times 10^{-3}$ ]	$(4.8 \pm 0.64) \times 10^{-2}$
福島第一 南放水口付近(T-2)		ND [ $8.9 \times 10^{-3}$ ]	$(6.8 \pm 0.78) \times 10^{-2}$
福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲 (平成11年度～平成20年度) <sup>1</sup>		-	$1.7 \times 10^{-1} \sim 5.6 \times 10^{-1}$
国内における過去の測定値の範囲 (平成18年度～平成22年度) <sup>2</sup>		ND $\sim 6 \times 10^{-2}$	-

[ ]内は検出限界値を示す

1 出典「平成21年度 原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書」  
(福島県原子力発電所 安全確保技術連絡会)

2 出典「環境放射線データベース」(文部科学省)

### 2. 分析機関

日本分析センター

### 3. 評価

2019年10月7日に検出されたPu-239+240の濃度は、福島第一及び福島第二付近の近海における過去の測定値の範囲内であることから、今回の事故に由来するものとは判断できない。

以上